



なかよし苗代っ子

令和6年 12月号

苗代小学校校長 広見 理恵

TEL 0761-22-1041

FAX 0761-22-1059

e-mail:nosiro-e@kec.hakusan.ed.jp



輝いて 共に 生きる



2024年も残すところあと少しになりました。地域の皆様、保護者の皆様にとって、今年
はどんな一年だったでしょうか。

上記の写真は、運動会後に書かれた、苗代っ子のよさ・成長を星カードに書き集めた、児童
会の取組「苗代っ子☆きらり」の掲示板です。ここには、自分が見つけた友達の良さ、学年の
よさ、上級生・下級生の良さがびっしりと書かれています。また各教室でも朝の会や帰りの
会で友達のよさ見つけを継続的に行っています。私が担任時代にも毎日行っていたのですが、
6年担任時に「毎日だと飽きないかな？」と子どもたちに聞いてみたことがあります。返事
は「飽きない！毎日やりたい！」でした。嬉々として友達のよさを帰りの会で発表していた
子どもたちの笑顔が思い出されます。

550人いようと、何人いようと、よさは一人ひとり。今年一年は、550人のこどもたち
一人ひとりのきらりを逃さず見つけられた1年になったでしょうか。自戒も含めつつ、来年
の苗代っ子の成長・輝きを見逃さずに価値づけていく、そんな1年にしたいものです。

表題の言葉は、私が尊敬する先生から伺った、教員生活の心の支えにしてきた言葉です。
子どもたちには、人と共に生きる豊かさを実感しつつ、自分自身を精一杯輝かせて生きてほ
しい。しかしこのことがいかに大切で、いかに難しいことであるか、年齢を経るごとに日々
実感しています。だからこそ、心に留めておく意味がある、と思いつけてきた言葉です。

皆様にとって、今年はどうな年だったでしょうか。ではよいお年を。



二学期アラカルト



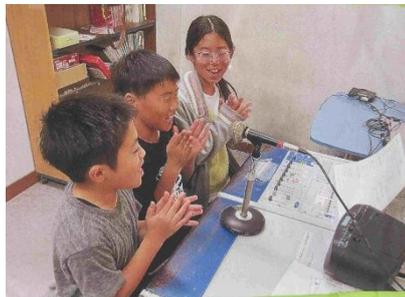
2年生が生活科の学習「おもちゃランド」に1年生を招待しました。工夫されたゲームコーナーで、2年生が優しく1年生に教えている姿が微笑ましかったです。

生活科「おもちゃランド」 1・2年

プログラミング 教室 4年



4年生がサイエンスヒルズでプログラミング学習を行いました。毎年小松市の4年生が行っている学習で、集中して取り組む子どもたちの姿が多く見られました。



児童会「サミットラジオ」

10月に苗代小6年生と宮橋小松市長との交流会が行われました。市長の仕事内容や市政にける思いについて宮橋市長から直接伺ったり、未来の小松について考えたりする貴重な機会になりました。「こんな小松を創りたい」と、未来の小松についての自分の考えを宮橋市長に伝える場面では、子どもたちの発想の豊かさに驚かされたと同時にとても頼もしく感じました。



市長交流 6年



今、全校が楽しみにしているお昼の放送の一つに、児童会が担当している「サミットラジオ」があります。これはよりよい学校を創るための自治的な取組の一つで、サミット担当者の児童がラジオ形式で行う取組です。最初は運動会の団長副団長や、児童会会長へのインタビューを行いました。今はクラス紹介が順番に行われています。それぞれのクラスの良さや友達の良いところ等、クラスの代表が放送室に行き、サミット担当者からの質問に答えたり、クラス紹介をしたりしています。みんなが楽しみにしている苗代小の名物企画の一つです。



小松市小中学生サミットが行われました!

小松市の小中学校の代表が集まり、よりよい学校をつくるための会議を行います。

小中学生サミット



苗代小学校からもサミット実行委員の藤田さんと池田さんが参加しました!

小松市の小中学生の代表が一堂に会し、学校をよくするための話し合いをする「小中学生サミット」が1月に行われました。苗代小からは6年[]さん、5年[]さんが学校代表として参加し、堂々と苗代小の取組を発表したり、他校の取組に対して感想や意見を述べたりしていました。

その様子はポスターにして、職員玄関前に掲示してありますので、来校の際にぜひごらんください。